

9月21日は認知症の日・9月は認知症月間

2026年の標語 ～忘れても 笑顔で暮らせる 街づくり～

9月21日は認知症の日(世界アルツハイマーデー)

「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行され、毎年9月が「認知症月間」、9月21日が「認知症の日」と定められました。

津久見市でも、認知症の人が尊厳を保ちつつ、希望を持って暮らすことができるよう取り組んでいきます。



みんなで音楽会 in 津久見 が開催されました。

令和8年7月11日に市民交流センターでSOMPO福祉財団助成交流研修事業『みんなで音楽会in津久見』が認知症の人と家族の会大分支部の主催、津久見市・津久見市社会福祉協議会の後援で開催されました。

この事業は音楽を通じて、認知症の人や家族、支援者が交流することを目的としており、当日は、「音楽療法で“頭・心・体”を生き生きと」をテーマにした、認定音楽療法士の遠江亮子先生の音楽療法ワークショップや、参加者のハーモニカ、詩吟、オカリナの演奏、最後は津久見市の扇子踊りが披露されました。

交流会では、認知症の方やその家族、専門職や地域支援に関わる人、さまざまな立場の人が、今抱えている困り事や思い、「認知症のある人や家族にとって暮らしやすい地域とは」など、これからの課題も共有することができました。



2026年度 認知症月間 津久見市の取組

にじカフェ(認知症カフェ)

「にじカフェ」は、認知症の当事者やご家族、地域の方、専門職など、誰もがゆったりと過ごせる場所として開催しています。

「認知症のことを知りたい」、「認知症で困っている方のお手伝いがしたい」などと思っている地域の皆さんの交流の場としてもご利用いただけます。

【日 時】 毎月第3火曜日 10時～12時

【場 所】 市民ふれあい交流センター
(しばらくの間、中央町にある
「NOMADE GARDEN」で開店します)

【参 加 費】 100円

【問 合 せ】 津久見市地域包括支援センター社協
☎0972-82-4124

街頭啓発活動

認知症の日に合わせて、認知症の理解と普及啓発を目的に、チームオレンジメンバー、介護支援専門員協会、施設職員、包括職員、市職員等が街頭活動を行います。



【日時】 9月18日(金) 10時30分～

【場所】 マルショク津久見店、コープつくみ

【チームオレンジ】とは
本人・家族を含む地域サポーターと多職種の職域サポーターのチームのことです。津久見市は「チームオレンジたちばな」が活動しています！



啓発パネル展示

9月に認知症に関する知識や理解の普及・啓発のためパネル展示を行います。

今年度は市内高齢者施設の利用者さんが作った作品や認知症月間のポスターを展示します。

【展示場所】
津久見市役所(出張所も含む)
星和工業津久見図書館
津久見中央病院・津久見駅
大分銀行・豊和銀行
大分信用金庫



問 長寿支援課 ☎0972-82-9533